



組立説明書



このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。
 ご使用のまえには取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
 保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に
 保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています








 警告	「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。
 注意	「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

- お守りいただく内容を示しています

 禁止	「行ってはいけない」内容です。
 必ず守る	「行わなければならない」内容です。

注意

- 組立および設置時の注意

 必ず守る	組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。 →ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。
 禁止	組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。 →ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。
 必ず守る	水平で平滑な床面に設置してください。 →不安定な場所に設置すると、がたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。
 禁止	説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等はしないでください。 →破損してけがをする恐れがあります。
 必ず守る	転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁 または柱などへ固定してください。 →転倒して破損したり、けがをする恐れがあります。
 禁止	直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。 →変形、変質、退色の原因となります。
 必ず守る	組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。 →紛失しないよう大切に保管してください。

- 天然木の製品は木目柄、色に多少のばらつきがあります。
 このため展示品とお届け品では木目柄、色が異なる場合があります。

Rutra.
 シェルフ

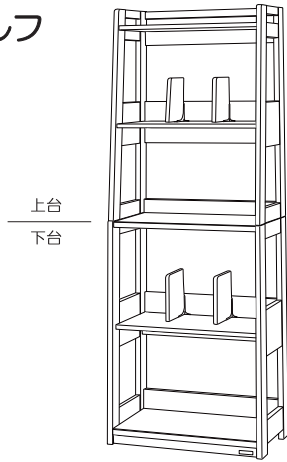
【品番】

● SDB-725 WWNO

● SDB-735 BGDW

※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。

●シェルフ



シェルフの組立て方法

※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

■シェルフ付属品

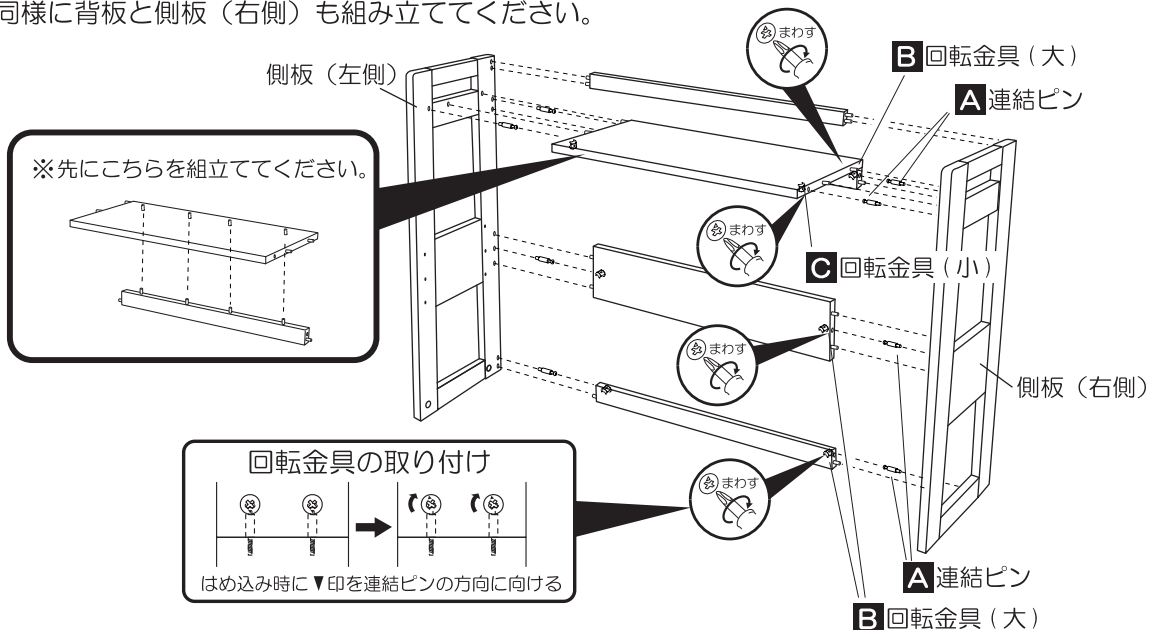
A	連結ピン	B	回転金具(大)	C	回転金具(小)	D	棚ダボ	E	転倒防止金具	F	可動仕切り板
LTF9MB605		LTF9MKN18		LTFKMKK15		SZCTTD850		SZC8TN002			
			銀色		黒色						
×12		×10		×2		×8		×1		×4	

※枠内の9桁表記は、部品品番となります。

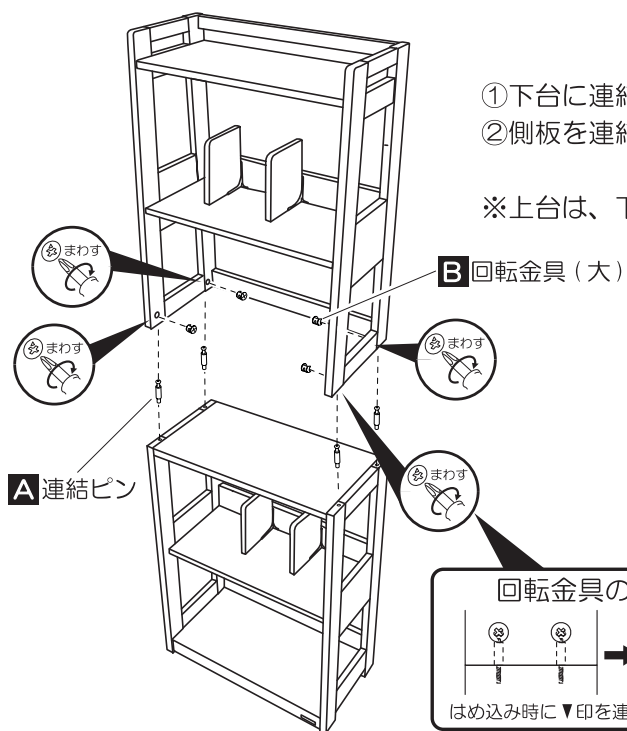
① 小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
→ お子様が飲み込むことがあります。

1 上台の組み立て

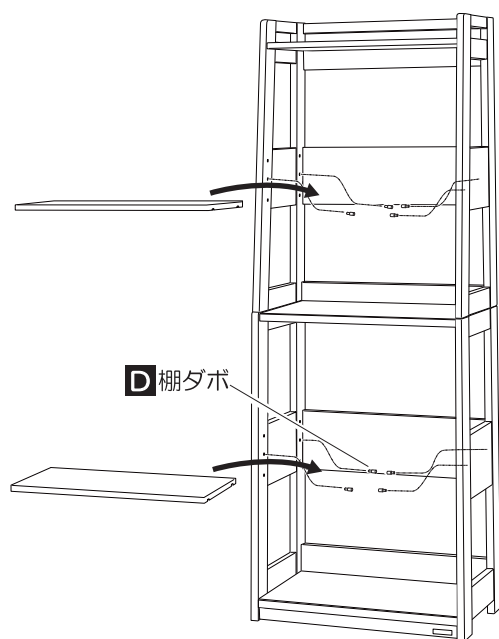
- ① 側板に連結ピン(片側4本、合計8本)を+ドライバーで締めこんでください。
- ② 背板を側板(左側)の連結ピンに差し込み、回転金具4個で締めつけてください。
- ③ 同様に背板と側板(右側)も組み立ててください。



2 上台の取付け



3 可動棚の取付け

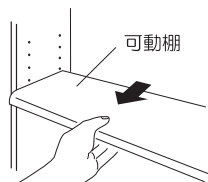


① 左の図を参照して、シェルフ上台・下台の側板内面に、棚ダボを左右2個ずつ取り付け、可動棚を取り付けてください。

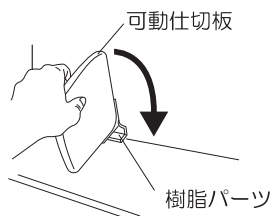
※可動棚の位置は、3段階に調節できます。

4 可動仕切り板の取付け

①可動棚を持ち上げて、手前に引き出してください。



②可動棚の後に可動仕切り板の樹脂パーツをはめ込んでください。



③棚ダボが浮いていないか確かめてから、可動棚をもとの位置に戻してください。

